



参考資料

VMware View 4.5 が進化させるエンタープライズ エンド ユーザ コンピューティング モデル

概要：

完全な仮想化デスクトップ ソリューションである [VMware View™ 4.5](#) により企業は、最新のエンド ユーザ コンピューティング アーキテクチャを確立し、セキュリティの強化、運用コストの削減、およびデスクトップ運用管理の簡素化を実現できます。

VMware View は、物理的なデスクトップを、それらに関連付けられた OS およびアプリケーションから解放することによって、すばやく展開可能なプライベートでの「デスクトップ クラウド」の構築をサポートします。その結果、IT 部門は、より高度な管理を行うことが可能となり、一方エンド ユーザはどのデバイスからも自分のデスクトップを使用できる、より柔軟なコンピューティング モデルの構築が可能です。

業界で最も普及している仮想化プラットフォームである [VMware vSphere™](#) 上に構築される VMware View 4.5 は、独自のクラウド コンピューティング アーキテクチャを採用し、デスクトップ ユーザに対して卓越したサービス品質を提供します。また、View 4.5 ではデスクトップ管理機能が統合および自動化されているため、何万台ものデスクトップを 1 つのコンソールからスケラブルに管理できます。この機能は、運用コストを最大 50% 削減すると同時に、セキュリティとコンプライアンスのレベルを、従来の PC より大幅に向上されることが実証されています。

VMware View 4.5 の機能と利点：

VMware View 4.5 は、新しい技術革新をデスクトップ仮想化にて実現することで、新しい価値を企業にもたらします。

- **迅速かつ費用対効果の高い Windows 7 への移行：** View 4.5 は、Windows 7 を完全にサポートすると同時に、従来の OS からアップグレードするために必要となるコストと時間を大幅に削減するモデルを企業に提供します。アプリケーションの仮想化に View 4.5 と [VMware ThinApp™](#) を組み合わせて使用のお客様は、[Windows 7 への移行](#)にかかる時間とコストを最大 50% 削減できます。[VMware の ROI 計算ツール](#)では想定される節約金額を試算できます。
- **オフライン デスクトップ アクセス：** ユーザは、業界初の統合オフライン仮想デスクトップ ソリューションである VMware View Client with Local Mode を活用して、企業のネットワークにアクセスできない接続環境でも、仮想デスクトップを使用できます。また、VMware View 4.5 with Local Mode は、“Bring Your Own PC (BYOPC)”や契約社員が保有する IT 環境に対応するソリューションを提供します。VMware View 4.5 の革新的管理機能は、ユーザがネットワークに接続しているか否かにかかわらず、共通のセキュリティとコンプライアンスのポリシーを適用します。
- **拡大された管理機能：** VMware View Administrator は、根本的な改善が加えられ、新次元のスケラビリティと効率性を IT 組織に提供します。役割ベース管理機能、モニタリング ダッシュボード、よりシンプルなレポート機能、第三者ツールのサポートなどの新しい機能、サポートが追加された VMware View Administrator は、1 つの管理インターフェースを通じて仮想デスクトップ管理のさらなる簡素化を推進します。
- **アプリケーション割り当ての統合：** VMware View 4.5 は、VMware View Administrator コンソールによるアプリケーション割り当ての統合を通じて、仮想アプリケーションのエンドユーザへの

提供を簡素化します。この統合は、ThinApp アプリケーションの中央集中管理と、プールまたは個人のデスクトップへのアプリケーションの提供を簡単に実現します。

- **ユーザ体験の向上:** エンド ユーザに対して LAN や WAN 経由で仮想デスクトップ提供を最適化する機能拡張によって、VMware View 4.5 は、エンド ユーザ体験のさらなる向上を目指すと共に、様々な新しい用途に対応していきます。VMware View 4.5 における PCoIP protocol への機能拡張は、より幅広い認証システムへのサポート、ゼロ クライアント機能の向上、広域エリア リンク経由のエンド ユーザによるインタアクションの最適化などが含まれます。
- **ソリューション コストの削減:** 階層型ストレージが追加された VMware View 4.5 は、お客様が高性能でローカルのストレージなどを含む複数のストレージ階層を利用可能にすることで、ストレージ コストの削減を支援します。これは、ストレージ パフォーマンスを最適化することは勿論のこと、仮想デスクトップ環境のストレージ ニーズに関連するコストの削減を可能にします。VMware では、お客様がスケーラブルで、費用対効果の高いデスクトップ仮想化ソリューションを展開できるようサポートするリファレンス アーキテクチャを提供するため、Dell、HP、Cisco、NetApp、EMC などのストレージ パートナと協業しています。最後に、View 4.5 と VMware View の主要コンポーネントである vSphere 4.1 との統合によって、お客様はデスクトップ仮想マシンの更なる統合し、サーバ使用率の向上やソリューション コストのさらなる最適化を実現できます。
- **強化されたセキュリティ機能:** セキュリティ管理機能が改善され、セキュリティ カードがサポートされたことで、ユーザは機密情報を保護しながら仮想デスクトップに安全にアクセスできます。企業は、リモート オフィス、支社、モバイルユーザ、さらにはアウトソーシングや委託契約で、安全で一貫したデスクトップ環境を提供できます。また、View 4.5 は [FIPS 140-2 米国連邦政府のセキュリティ コンプライアンス](#)をサポートしており、米国連邦政府機関の機密情報や安全な情報を保護することができます。
- **柔軟なデバイス端末:** View は、ほぼすべてのエンドユーザ デバイスで、各ユーザにカスタマイズされた、優れたデスクトップ環境を提供します。これらのデバイスには、Microsoft Windows や Mac デバイス、シン クライアント、キオスク、および Apple iPhone や iPad のような新しいコンピューティング プラットフォームが含まれます。企業は、この機能により、新しく、柔軟なデスクトップ モデルを実現できます。契約従業員と社員は、各々の PC デバイスを使用し、この柔軟なデスクトップ モデルを利用することができ、また企業とユーザは、それぞれのシステムの管理性、セキュリティ、およびコンプライアンスを確保しながら、新しいデバイス タイプからより自由に選択できるようになります。

VMware View Ready クライアントの一覧は、下記 URL を御覧ください。

<http://www.vmware.com/resources/compatibility/view> (英語サイト)

- **最適化されたアンチウイルス機能:** VMware vShield™ Endpoint の統合により、企業はアンチ ウィルスおよびマルウェア スキャン機能を中央一元管理し、仮想環境のパフォーマンスの最適化、アンチ ウィルス管理の簡略化、デスクトップ セキュリティの改善を実現できます。

■ご購入について

VMware View は数週間以内にご購入可能となります。

ご購入については弊社国内パートナーにお問い合わせください

<http://www.vmware.com/jp/partners>

■価格について

VMware View 4.5 は、以下 2 つのエディションによって構成されています。

- **VMware View 4.5 Enterprise Edition (同時接続可能な 1 接続単位の市場予想価格 18,000 円):**
VMware vSphere 4.1 for desktop、VMware vCenter 4.1、および VMware View Manager 4.5 が入手可能です。VMware View Manager 4.5 は、柔軟なデスクトップ管理サーバで、IT 管理者は迅速にプロビジョニングしたり、ユーザアクセスを厳密に制御したりできます。
- **VMware View 4.5 Premier Edition (同時接続可能な 1 接続単位の市場予想価格 31,000 円):**
VMware vSphere 4.1 for desktop、VMware vCenter 4.1、VMware View Manager 4.5、View Client with Local Mode、VMware ThinApp 4.6、VMware View Composer および VMware vShield Endpoint 1.0 を含みます。

■本製品に関する詳細は下記 URL をご覧ください。
<https://www.vmware.com/products/view/> (英語サイト)

VMware プロフェッショナル サービス :

VMware プロフェッショナル サービスは、オンサイトでの End-to-End のコンサルティング サービスで、最新のユーザ中心のアプリケーションおよびデータの提供モデルへの移行に関心があるお客様を支援します。VMware View 4.5 の導入を検討している企業向けに、主に 3 つの評価サービスを提供しています。[デスクトップ インフラ仮想化評価](#)では、仮想デスクトップ環境への移行に最適なユーザおよびデスクトップを選定します。[アプリケーション仮想化評価](#)では、最初に仮想化の対象となるアプリケーションを選定します。[デスクトップ仮想化戦略評価](#)では、インフラ評価とアプリケーション評価に戦略的ワークショップを組み合わせることで、この技術をスムーズに導入できるよう、組織における準備と能動的な管理を支援します。詳細については、[VMware.com](http://www.vmware.com) を参照してください。

**US 参考資料原文、および参考資料内コメントは下記 URL よりご覧ください。
<http://www.vmware.com/files/pdf/vmworld/view4.5-backgrounder-en.pdf>

###

【お問い合わせ】

VMware 株式会社
マーケティング コミュニケーションズ 武田
Japan.PR@vmware.com

株式会社ジェイスピン
担当 清水、成田
vmware@jspin.co.jp
03-5269-1038